

泉佐野
発

日本一の「まちづくり」

泉佐野市議会議長

千代松 大耕

ちよまつ ひろやす

市政報告 6月定例議会



6月定例市議会

泉佐野市議会では6月10日～26日まで6月定例議会が開催されました。6月議会の特徴は学校教育施設改善のための補正予算がかなり多く出たということと、第一小学校の建て替えのための関連予算が637万円あげられていました。これは昭和32年建設の第一小学校の校舎と屋内運動場を建て替えるための解体設計や文化財試掘工事のための予算です。事業年度は平成20～平成23年です。次に第二小学校の建て替えのための予算で3億7,145万円あげられていました。これは昭和34年建設の第二小学校の建て替えの予算で解体設計や工事、地質調査、実施設計のための予算であります。事業年度は平成20～22年です。第一小学校と第二小学校は現地で建て替えてあります。次に日根野小学校の増築工事で2,372万円あげられていました。これは人口増が著しい日根野地区にあって日根野小学校の校舎を増築するための土地購入のための予算であります。日根野小学校は平成18年にも9クラスの増築をおこないましたが、さらにクラス数が足りなくなっています。事業年度は平成20～平成22年となっています。また各学校施設の耐震化を図るための小中学校耐震化優先度調査事業費として847万円あげられていました。これはどの校舎から耐震化を実施するかを調査するもので小学校8校、中学校4校で実施されます。また長南中学校の防水工事として689万円があげられています。

このように6月議会では泉佐野市内の老朽化した学校教育施設を改善していくための重点的な補正予算があげられているのが特徴でありました。後半の本会議におきまして、この補正予算は賛成多数で可決され、これらの予算は執行されていくことになりました。

四川省の大地震災害では多くの学校が倒壊し、多数の子どもたちの尊い命が犠牲になりました。

学校の耐震化がまだまだ進んでいない泉佐野市は厳しい財政事情をやりくりしてでも、できる限りのスピードで学校の耐震化を進めなければなりません。

5月臨時市議会

5月21日(水)の臨時市議会におきまして泉佐野市議会の第65代の議長に選出されました。泉佐野市議会では5月の臨時市議会でも議員の改選がおこなわれます。連絡橋めぐっての関西国際空港との問題や、医師不足といった市立泉佐野病院の問題など、さまざまな問題が山積している中であつての議長ということでも身が引き締まる思いです。議長の職務は地方自治法第104条で、議場の秩序保持権、議事整理権、事務統理権および議会の代表権とされています。また議長は党派に所属はしていても、法的には団体の意思決定機関の長であるので一党一派に偏りすることなく、公平中立な立場を基本といたします。国会では、議長に選出されずと所属する党派から離脱します。地方議会ではそのままであります。議長は公平中立な立場でもって議事の進行に努めます。泉佐野市議会では議長、副議長は一般質問をおこないません。今までは副議長を務めていたとき以外は必ず一般質問をおこなってききましたが、それも少しの間はできなくなりました。しかしながら、国との交渉や関空との交渉などに臨むときの発言は議会を代表したものとなります。今回も議会を代表して連絡橋の「通行税」の法定外税導入検討委員会に委員として加わることになりました。このように今までもかなり変わった環境となりますので何かと不安がつきまといりますが、議長としての職責を全うできるように頑張ります。副議長には日本共産党泉佐野市会議員団の窪和恵議員が選ばれました。自民党から共産党まで泉佐野市議会が団結して、この難局に立ち向かっていきたいと思います。

地場産業支援センター

「泉佐野市の地場産業は？」と問いかけられると、事業所の数は以前と比べて大幅に減っています。やはり多くの方は「タオル」をあげられると思います。ところでみなさまは泉佐野市に市立地場産業支援センターという施設があるのをご存じですか？府道泉佐野丸線（通称：産業道路）を犬鳴山の方に向かっていくと市場西町の左手（和歌山側）にあります。

この施設はもと大阪府立の「府立産業技術総合研究所」という名称でタオルを中心とした繊維産業の技術開発に使われてきた施設であります。この施設が今年の4月に大阪府から泉佐野市に無償譲渡され、泉佐野市が「市立地場産業支援センター」というかたちで運営をしていくことになりました。現在は大阪府のOBさんたちにパートで来てもらい業務がおこなわれています。6月議会では、この施設を指定管理者制度のもとでの運営に移行するといった条例の改正案が出されました。指定管理者を公募しますが、施設の中には繊維の機械等を操作できる特殊な技術が必要なため、そういった部分も含めての指定管理者の選考になっていきます。たぶんタオル関係の組合さんなどが指定管理者として手をあげられてくるでしょう。タオル関係が中心となってくる施設になるなら、「地場産業支援センター」など堅苦しい名前にせず、今治市にあるような「タオル記念館」といったような親しみのわくような名前にして産業観光などもからめておこなっていただければもっとよくなるのではないかとふと思いました。

今後の「かけはし」予定

千代松大耕が市民のみなさまと市政をつなぐ架け橋となるため、市政勉強会「かけはし」を月に一回開催しています。前半は私がその時々テーマをお話します。後半は市民の方々との意見交換やご質問にお答えいたします。どなたの参加もOKです。お待ちしております！

- 第43回「かけはし」… 7月24日(木)
- 第44回「かけはし」… 8月28日(木)
- 第45回「かけはし」… 9月25日(木)

- 場所 泉の森ホール 2F 小会議室
- 時間 19:30~20:30
- 参加費 **無料**

千代松大耕 プロフィール

- 1973.10.3 泉佐野市松原生まれ
- 1986.3 泉佐野市立第一小学校 卒業
- 1989.3 泉佐野市立佐野中学校 卒業
- 1992.3 同志社香里高等学校 卒業
- 1996.3 同志社大学経済学部 卒業
- 1998.7 米国Lincoln University 大学院 修了
- 2003.3 大阪府立大学大学院 修了
- 2005.3 和歌山大学大学院 修了



- (議会)
- 2003.5 市町村合併検討委員長
 - 2004.5 第61代副議長
 - 2005.5 厚生文教委員長
 - 2006.5 監査委員
 - 2007.5 行財政委員長
 - 2008.5 第65代議長

- (現在)
- (社) 泉佐野青年会議所 理事長
 - (NPO) 大阪夢づくり協議会 理事
 - 泉佐野市バレーボール連盟 会長
 - 泉佐野市柔道連盟 理事
 - 泉野中校区青少年指導委員会 会長
 - 泉佐野市交通指導員
 - 泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問
 - 泉佐野青空市場活協同組合 顧問
 - (社) 全国自衛隊父兄会泉南支部 顧問
 - 同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事
 - 佐野中柔道部OB会 相談役
 - 看護を考える市町村議員の会 副幹事長
 - 自由民主党泉佐野支部 政務調査会長
 - 自由民主党大阪第19選挙区支部 青年部長

携帯用メールマガジンを開設しています！



携帯版「千代松大耕のニュースレター」の購読を希望される方は、左のバーコードを携帯電話で読み取るか、<http://mini.mag2.com/> または「千代松大耕ホームページ」から登録してください。

DoCoMo/au/SoftBank

ミニ集会で意見交換をしませんか？

2~3人の少人数でも構いませんので、市や地域の課題に関して、千代松大耕と意見を交換したいという方はご連絡ください。平日・午前中・昼間でもスケジュールが合えば、どこにでもお伺いします。

千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています！

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えするためにメールマガジンを発行しております。メルマガの登録は、千代松大耕のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス：<http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>
登録ページアドレス：<http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

千代松大耕

検索

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

連絡先：泉佐野市松原2-5-31 TEL 458-1708 FAX 469-0311
ホームページ：<http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>
メール：chiyoma51@hotmail.com
発行部数累計 580,500部 第54号

*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。